



～美ら島の未来を拓く～
内閣府沖縄総合事務局

「沖縄県成果連動型事業推進プラットフォーム(第4回)」を開催しました

内閣府沖縄総合事務局財務部・経済産業部では、地方公共団体の財政コストを抑えながら、民間のノウハウ等を活用し、社会的課題の解決や行政の効率化等を実現する仕組みであるSIB(ソーシャル・インパクト・ボンド)を含む成果連動型事業(PFS: Pay For Success)の普及促進を目的に、県内市町村等をメンバーとする「沖縄県成果連動型事業推進プラットフォーム」による取り組みを進めております。

今回、内閣府成果連動型事業推進室から、「PFS推進にかかる国の動き(PFS事業に関する国の支援制度の説明など)」、県内で初めてPFS事業に取り組んだ浦添市から、「大腸がん検診や特定健診の受診率向上に係るPFS事業の取組みの紹介」がありました。また、成果連動型事業等の導入を支援しているケイスリー㈱から「PFSの最新の動向や事例等」について紹介がありました。

財務部・経済産業部では、引き続き、PFSの関連動向を集約し、ノウハウの共有、広域モデルの展開へと繋げることを目指し、地方公共団体における成果連動型事業推進のための取り組みを進めていきます。

沖縄県成果連動型事業推進プラットフォーム(第4回)の概要

日 時: 令和3年2月25日(木) 10:00～12:00

開催方法: オンライン会議

参加団体: 沖縄県、那覇市、宜野湾市、浦添市、沖縄市、うるま市、宮古島市、南城市、宜野座村、伊平屋村、読谷村、中城村、西原町、八重瀬町、渡嘉敷村、粟国村、北部広域市町村圏事務組合、沖縄振興開発金融公庫、 39名

次 第:

1. 開 会 (沖縄総合事務局財務部理財課長)

2. 講 演

○「PFS推進にかかる国の動き(PFS事業に関する国の支援制度の説明など)」

[\(資料へリンク\)](#)

(内閣府 成果連動型事業推進室)

○「浦添市の成果連動型事業の取組みの紹介」

(浦添市役所健康づくり課)

[\(参考\)浦添市の結果は！？SMS とナッジ理論を活用したがん検診受診勧奨事業 \(浦添市役所HPへリンク\)](#)

○「PFSの最新の動向や事例等」

[\(資料へリンク\)](#)

(ケイスリー株式会社 代表取締役 幸地正樹)